PPG SIGMACOVER™ 456

説明

2液性 ハイビルド (厚膜型) ポリアミド硬化 エポキシ樹脂系塗料 (再塗装可能)

特長

- 陸上や海上で暴露環境にある鋼板やコンクリートの防食塗装システムにおける多目的エポキシ樹脂系中塗り又は上塗り塗料
- エアレススプレー及び刷毛での塗装が容易
- -10°C (14°F) まで硬化可能
- 塗装中及び硬化中の相対湿度が高くても (最大95%まで) 塗膜の性能に影響しない
- 塗装後長時間経過した、健全なアルキド、塩化ゴム、及びエポキシ樹脂系塗膜との密着性に優れている
- 長期暴露後においてもさまざまな2液性塗料等で上塗り可能
- 水や低級化学薬品への耐性
- 防食性に優れている
- 長期的な柔軟性と耐久性
- ACQPA 22381 認定

色相及び光沢

- 標準色及び調色対応
- セミグロス (半ツヤ)

注意点:

- エポキシ塗料は日光への暴露により特徴的にチョーキング及び色褪せする

基本データ 20°C (68°F)

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.4 kg/l (11.7 lb/US gal)
固形分 (容量)	65 ± 2%
VOC (供給時)	Directive 2010/75/EU, SED: 最大 250.0 g/kg 最大 344.0 g/l (約 2.9 lb/gal)
推奨膜厚	75 - 150 µm (3.0 - 6.0 mils) 塗装仕様による
理論塗布量	6.5 m^2/l - 100 µm (261 ft^2/US gal - 4.0 mils)
指触乾燥	2 時間
塗装インターバル	最短: 3 時間 最長: 無制限
完全硬化	4 日
貯蔵安定期間	基剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

PPG SIGMACOVER™ 456

- 追加データ参照 – 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 – 塗装インターバル
- 追加データ参照 – 硬化時間

推奨素地調整 及び 被塗面温度

被塗面状態

- 適合する被塗面は乾燥し異物の付着がなく清浄であること。

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は-10°C (14°F) まで可能である; 被塗面が凍結なく乾燥していること
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。

使用上の注意

混合比 (容量) : 基剤 : 硬化剤 = 82:18 (4.56:1)

- 過剰なシンナーの添加は塗料のタルミ性の低下を引き起こす。
- 撹拌後の塗料温度は10°C (50°F) より高温であること。 適合する塗料温度に満たない場合は粘度調整のため、 さらにシンナーの添加が必要になる。
- シンナーは基剤と硬化剤の混合・ 撹拌後に添加すること。

可使時間

5 時間 (20°C (68°F))

注意点:

- 追加データ参照 – 可使時間

エアスプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

5 - 10%、規定膜厚や塗装条件による

チップサイズ

2.0 - 3.0 mm (約 0.079 - 0.110 in)

2次圧

0.3 – 0.4 MPa (約 3 – 4 bar; 44 – 58 p.s.i.)

PPG SIGMACOVER™ 456

エアレススプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 - 5%、規定膜厚や塗装条件による

チップサイズ

約 0.48 – 0.58 mm (0.019 – 0.023 in)

2次圧

15.0 MPa (約 150 bar; 2176 p.s.i.)

刷毛/ローラー塗装

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 – 5%

洗浄用シンナー

- THINNER 90-53

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	**理論塗布量**
75 µm (3.0 mils)	8.7 m^2/l (348 ft^2/US gal)
100 µm (4.0 mils)	6.5 m^2/l (261 ft^2/US gal)
150 µm (6.0 mils)	4.3 m^2/l (174 ft^2/US gal)

注意点:

- 刷毛塗り最大膜厚: 60 µm (2.4 mils)

PPG SIGMACOVER™ 456

膜厚150 µm (6.0 mils) での塗装インターバル							
重ね塗り塗料	インターバル	-5°C (23°F)	5°C (41°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)	40°C (104°F)
SIGMADUR 520 及び SIGMADUR 550	最短 最長	3 日 無制限	24 時間 無制限	16 時間 無制限	8 時間 無制限	5 時間 無制限	3 時間 無制限
PPG VIKOTE 56 及び SIGMARINE ONE 648	最短 最長	3 日 17 日	24 時間 14 日	16 時間 10 日	8 時間 7 日	5 時間 4 日	3 時間 48 時間
同塗料 / SIGMACOVER 456 MIO	最短 最長	36 時間 無制限	10 時間 無制限	4 時間 無制限	3 時間 無制限	2 時間 無制限	2 時間 無制限

注意点:

- 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること。
- SIGMACOVER 456 の色は PPG VIKOTE 56 又は SIGMARINE ONE 648 の色に対し調整すること
- SIGMACOVER 456 をコールタールエポキシ塗料で上塗りしないこと

膜厚150 µm (6.0 mils) での硬化時間		
被塗面温度	ハンドリング可能	完全硬化
-10°C (14°F)	24 - 48 時間	20 日
-5°C (23°F)	24 - 30 時間	14 日
5°C (41°F)	18 時間	8 日
10°C (50°F)	12 時間	6 日
20°C (68°F)	6 時間	4 日
30°C (86°F)	4 時間	3 日
40°C (104°F)	3 時間	48 時間

注意点:

- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること
- 例外的なケースとして SIGMACOVER 456 は被塗面が低温 (-15°C (5°F)まで) でも凍結や異物の付着がなければ塗装可能である。 その場合は塗膜の割れや溶剤の残留につながる厚膜塗装を避ける様、特に注意すること。 低温塗装では粘度調整のためシンナーを追加する必要があるが、これはタルミ性の低下や溶剤の残留誘導を引き起こす場合がある。 被塗面温度が必要最低温度に到達すると最適に硬化し、製品の特性を発揮する

PPG SIGMACOVER™ 456

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
10°C (50°F)	12 時間
20°C (68°F)	5 時間
30°C (86°F)	4 時間
40°C (104°F)	2 時間

安全予防策

- 安全性と予防措置の要件については、安全データシートと製品ラベルを参照してください。
- 本製品は溶剤型塗料のため、スプレーミストや蒸気の吸引、塗料の皮膚、眼への接触に注意すること。

ワールドワイド対応

PPG Protective & Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、 常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。 しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。 その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

参照

- Guide | PPG SIGMACARE PLUS | Online guide to maintenance at sea
- Information sheet | Explanation of product data sheets

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる 唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、 明示または黙示を問わず、あらゆる類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。 本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に 商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。 購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる 場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な (過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく) 損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。 本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。 PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。 PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答かに関わらず、 PPGが知り得る限りに おいて信頼できるデータに基づくものとします。 製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、 購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。 PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。 適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。 すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。 また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

The PPG logo, and all other PPG marks are property of the PPG group of companies. All other third-party marks are property of their respective owners.